

2024（令和6）年度 学校教育自己診断【教職員】

実施日 2024年12月中旬

		よく あてはまる	やや あてはまる	あまり あてはまらない	まったく あてはまらない	0%20%40%60%80%100%
1	各年度の教育計画について認識している	41.7%	41.7%	16.7%	0.0%	
2	各分掌や各学年間の連携が円滑に行われ、有機的に機能している	20.8%	70.8%	8.3%	0.0%	
3	学級経営の課題を事案により、担任団、学年団、学校全体で共有し、解決に取り組んでいる	41.7%	45.8%	12.5%	0.0%	
4	学校の教育課程について、教職員で話し合うことがある	12.5%	70.8%	16.7%	0.0%	
5	生徒の学力向上のため、学校全体で取り組みを行っている	16.7%	58.3%	25.0%	0.0%	
6	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度に生かしている	29.2%	54.2%	8.3%	0.0%	
7	成績評価のあり方について話し合う機会がある	25.0%	70.8%	4.2%	0.0%	
8	人権尊重に関するさまざまな課題や指導方法について、教職員で話し合う機会がある	20.8%	70.8%	8.3%	0.0%	
9	いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる	45.8%	54.2%	0.0%	0.0%	
10	校則が、生徒の実態や人権尊重の立場から適切であるかについて、教職員間で話し合う機会がある	12.5%	79.2%	8.3%	0.0%	
11	生徒一人ひとりが興味・関心・適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている	45.8%	54.2%	0.0%	0.0%	
12	教育相談体制が整備されており、生徒がいろいろな人と相談する機会が保障されている	54.2%	37.5%	4.2%	4.2%	
13	特別活動、学校行事等が生徒の育成につながるよう工夫、運営されている	37.5%	58.3%	4.2%	0.0%	
14	教育活動に必要な情報について保護者への周知に努めている	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	
15	カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている	54.2%	41.7%	4.2%	0.0%	